# 公共劇場舞台技術者連絡会 令和5年度 総会報告

開催日時:令和5年5月9日(火) 9:30~12:30

場所:那覇文化芸術劇場なは一と 大劇場

公共劇場舞台技術者連絡会(公技連)は舞台技術部門職員を有する全国の公立文化施設の劇場及びホールまたは施設を運営する法人で構成され、公立の劇場やホールの劇場技術者が連携し、各劇場間の諸問題の調査研究や情報交換・研修を通して、公演製作作業の安全基準及び運用管理基準の策定と普及を行い公演の円滑な進行管理と安全確保、技術的専門性の確立を目的とする組織である。

公共劇場舞台技術者連絡会事務局より配布された「令和5年度総会」式次第に沿って、堀内会長 (KAAT神奈川芸術劇場)の議事進行により、議案の説明および会員による採択が行われた。

詳細は次の通り。(参加館23館、参加人数 現地34名、オンライン11名)

### 開会

- (1) 会長挨拶 堀内 真人 (KAAT神奈川芸術劇場 技術監督)
- (2) 劇場挨拶 大城 豊政 (那覇市 市民文化部 文化振興課長)
- (3) 顧問挨拶 大和 滋 (日本芸能実演団体協議会)※オンラインでのご参加
- (4) 参加者確認および各館現状報告

#### 議 案

- (1) 令和4年度事業報告および決算報告の件
- (2) 役員改選の件
- (3) 令和5年度事業計画案および予算案の件
- (4) 専門分科会および企画委員について
- (5) 代表委員確認および新規入会の件
- (6) その他報告および検討

#### 【第1号議案】 令和4年度事業報告および決算報告の件

事務局より事業報告および決算報告の説明が行われた。議長は質疑と討議を促し、出席会員による拍手で承認された。

## 【第2号議案】 役員改選の件

事務局案についての説明があり、議長は質疑と討議を促し、出席会員による拍手で承認され、以下のとおり承認された。合わせて、次世代への交代を視野に入れてはどうかとの意見が出され、会長より、次回改選に向けて具体的に検討していきたい、との方針が示された。

会 長 KAAT神奈川芸術劇場 堀内真人(再任)

副会長 兵庫県立芸術文化センター 関谷潔司 (再任)

新国立劇場 櫻井拓朗 (再任)

監 事 彩の国さいたま芸術劇場 山田 潤一 (新任)

顧 問 大和滋(公益社団法人日本芸能実演団体協議会 顧問) 眞野純(神奈川芸術劇場/神奈川県民ホール 館長)

事務局 びわ湖ホール 押谷 征仁 (再任) 愛知県芸術劇場 畔上 康治 (再任) 高崎芸術劇場 松田 年史 (新任)

# 【第3号議案】 令和5年度事業計画案および予算案の件

# 1. 令和5年度事業計画(案)

事務局より令和5年度事業計画(案)について提案の後、質疑と討議を促し、出席会員による拍手で承認された。なお、定例連絡会と専門分科会は9月第1回上田市交流文化センターと1.2月第2回高崎芸術劇場での開催を検討することとなった。また、劇場等演出空間運用基準協議会の次期ガイドライン改定作業について会長より説明が行われた。

# 2. 令和5年度予算(案)

事務局より予算(案)について提案後、議長は質疑と討議を促し、出席会員による 拍手で承認された。

# 【第4号議案】 専門分科会および企画委員について

担当館の負担軽減及び予算の可視化のために、事務局と企画委員で予算書を作成し調整していくこと、企画委員については事務局主体で地区ごとにミーティングを行い進めていく方針が示された。

## 【第5号議案】 代表委員確認および新規入会について

4月4日付入会申込書を受けた岡山芸術創造劇場について、技術グループとして技術組織的に整っていること、設備等劇場の詳細についても資料を参照に、議長は質疑と討議を促し、出席会員による拍手で承認された。

# 【第6号議案】 その他報告及び検討

無し



